

New
新開発製品

チェーン式連続集材装置

(K-システム)

特許出願中

発売予定

2019 秋



	主な項目	仕様
本体	本体	4～5ton 級ショベル（排土板付き）
	作業装置	アタッチメント方式（グラップルへの組替え可能）
	総重量 / 車体幅	4,900kg / 2.0m
集材装置・性能	集材距離	最大200m
	集材方式	牽引チェーンによる連続集材（荷掛けは任意位置で可能）
	牽引チェーン	特殊強力型 基本長さ：30m(30kg) / 1本
	牽引力	低速：2.3t (22.4kN) 高速：1.3t (12.5kN)
	牽引速度	低速：30m/分 高速：50m/分
	ウインチ	張力：1ton ロープ：6φx100m
	適用傾斜角度	最大 ±40度
運転	本体側	有線ケーブルによる操作又は無線による操作
	荷掛け側	無線操作（到達距離：100m以上）

作業段取りが速い及び位置替えが簡単

- ・4t級ショベル採用により、作業道2m程度の比較的狭い現場にも自走により移動し機械の設置が簡単。
- ・装備されているウインチを利用してチェーン敷設等を行うことで作業段取りは約1時間程度で可能。
- ・チェーンの連結・分離は集材距離に応じて現場で簡単に出来る。
- ・チェーン回収作業も短時間ででき、位置替えが速い。

集材能力（生産性）が大きい

- ・ループ状に回転するチェーンの任意の位置に木掛けを行い、連続的な集材が可能で生産性が高い。
- ・ウインチ方式と違い、牽引する力は変化しないため、引き上げ始めたら途中で力不足による停止は無い。
- ・牽引用チェーンを利用して、ラインから離れた集材木の木寄せ（横引き）も可能。
- ・集材状況により任意に高低速切り替えすることで能率がアップする。

運転が簡単で安全性が高い

- ・チェーン駆動の操作や荷掛け、荷外しが容易であり、特別な技能や熟練が無くても使用できる。
- ・先端での荷掛け作業などで、作業者が状況に応じ無線で操作遠隔ができるため安全である。
- ・牽引作業時は、パトライトと音声による警報で周囲作業者に注意を喚起